

公表:令和 7年 3月 31日

事業所名 GISELE柏

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8				
	②	職員の配置数は適切であるか	8				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7		1		一般的な住宅の為、玄関に階段があり完全なバリアフリーではない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			朝礼に前日の確認を行い、当日の目標などを話し合っている。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	1		今後保護者等などに報告、公開する為現時点ではなく、今後工夫していきたい。→HPにて公開しているが職員周知が十分ではなかった為今後気を付けていきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	1		現時点第三者機関との連携がないため、今後必要かも
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			定期的にAED研修やエビペン研修などの様々な研修を受けている。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			管理者が定期的にあセスメントを行い、アセスメントシートを作成している。	
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			管理者が作成したアセスメントシートを元に対応	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			毎日違う職員が療育を担当している。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			毎日違う職員が療育を担当し、おでかけや運動工作など色々な活動プログラムがある。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			平日は様々な療育、休日長期休暇は普段いけないような場所へ行くなどしている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			時間設定や利用児に着くスタッフも決める事で安全性が高められています。	

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		3	グループラインや電話で共有している。	
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		2	合同ラインで共有したことをミーティングで話し合う。	
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8				
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6	2			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8				
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			保護者から学校でもらったお知らせなどを見せてもらい、確認したり学校の送迎時にも先生に直接確認させてもらっている。	
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	3		全スタッフが確認できる箇所に連絡先がはってある。	
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	3		現在通っている学校との間で情報共有はある。保護者を通して情報共有している。	
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2	1		まだ卒業生がいない為、できていない。今後行っていきたい。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8				
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1	3		直接的な活動はあまりないが、公園や科学館などの施設先では多少ある。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8				
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				送迎時に保護者と話すことにより、共通理解をもっている。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	1		保護者からトレーニングなどは聞かすが、こちらからトレーニング支援はしていない。今後研修などがあれば参加してみたい。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		送迎時や電話でいろいろな話をして助言や支援をしている。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2		6		現在の連携はできていない。今後保護者会等の交流も検討していきたい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			苦情があった際はその場のスタッフがすぐに管理者に連絡し対応している。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2		毎日ブログを更新している。また今後おたより形式で発信もしていく。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8			個人情報が記載されているものは鍵付き書庫にて保管している。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			子どもに対してはハンドサインや絵カード、保護者に対しては送迎時や電話にて対応。	
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	5		今後検討したい。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1			職員は周知しているが、保護者がどこまで周知しているか不明。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8				
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8				
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8				
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。